



いすみスタイル.com

isumi-style

NPO法人いすみライフスタイル研究所が発行する、いすみライフを応援する不定期刊行のニュースレターです。WEBサイト「isumi-style.com」より抜粋してお届けします。

スタッフおすすめ情報



いすみ自転車小道をゆく vol.1

NPO法人いすみライフスタイル研究所では、平日、無料で自転車の貸出しサービスを行っています。当NPOスタッフがその自転車で試みに近所を走ってみました。事務所のあるいすみ市岬庁舎を出発、海岸沿いの「大原自転車道」を通り、「まきべ〜通り」とスタッフが呼ぶ槇の木の塀に囲まれた路地を走ります。全部で2時間ちょっとで楽しめるオススメのサイクリングコースです。なお、このオススメのコースを1枚の地図にまとめました。ご希望の方は、この記事をご覧ください。ご希望の方は、この記事をご覧ください。ご希望の方は、この記事をご覧ください。



いすみ市民バスの旅〜内回り循環編〜

いすみ市では、オレンジ色の小さなかわいい「市民バス」が走っています。本数は少ないのですが、高齢者や子供達を中心に市民に愛用されています。このバスを使って、お気軽なオススメの市内観光をしてきました。いすみ市岬庁舎前からバスに乗り、夷隅庁舎前まで移動、いすみ鉄道国吉駅のある国吉一帯を散策します。田舎の道をまったりと味わえるお散歩コースです。この時の取材でも地図「国吉駅周辺さんぽMAP」を作成しました。ご希望の方は、この記事をご覧ください。ご希望の方は、この記事をご覧ください。ご希望の方は、この記事をご覧ください。



癒し・パワスポめぐり



いすみ鉄道

市内を東西に走るいすみ鉄道。一時は存続の危機に直面していましたが、首都圏に近いローカル線ということで鉄道ファンはもとより、癒しを求めて訪れるファンも少なくありません。緑あふれる田園風景以外「何もない」ことが大きな魅力となっている「い鉄」沿線の小さな旅をご紹介します。乗るだけで癒される鉄道です。



樹木葬の寺 「天徳寺」

天徳寺は、「源氏ホタルの里」として地元では知られる山田地区にあるお寺です。ここは、墓石の代わりに花木を植える「樹木葬」を関東ではじめて導入したことで知られています。墓石がないため、境内一帯が植物公園のようです。お墓参りに来たつもりが、花木に癒される不思議な空間なのです。・住所:いすみ市山田1886



宇賀神さんの海辺のアトリエで創作活動 満喫ライフ



宇賀神利美さん
50代、神奈川県出身
粘土作家・ホームヘルパー
<http://www.kaerunogoshi.com/>

2001年、東京都調布市から移住してきた造形作家の宇賀神利美さん。自然豊かないすみ暮らしを満喫する一方で、海まで歩いて10分の自宅兼工房で作品作りに励んでいます。粘土細工の雑貨やアクセサリーのほか、中国古代文字をモチーフにしたオーガニックコットンのTシャツやエコバックなどを制作し、「外房長屋」や「いすみライフマーケット in ちまち」など地域のイベントで販売されています。

音楽と料理のハーモニクス、伊藤さんの 「自分に正直」ライフ

伊藤文隆さん
40代、新潟県出身
料理人・ミュージシャン

東京でミュージシャンとして活動していた伊藤文隆さんですが、体調を崩したことがきっかけでご両親の別荘がある市内へ移住してきました。得意の料理を活かして、多国籍料理「地球軒」、ラーメン屋「パラダイス軒」を開店。しかし、本格的に音楽をする時間を作るため、お店を閉じてお惣菜屋へ。「なのはな」など農産物直販所で販売しています。地域イベントでしか食べられない「ベジラーメン」も人気です。



イベント情報



いすみライフマーケット in ちまち

当NPOでは、去る3月11日に、夷隅きやらぶき普及会（「自然の恵館カフェ」主催、写真右上から2番目）と共同で、千町保育所跡地を使った市民交流イベント、「いすみライフマーケット in ちまち」（略称「ちまちマ」）を開催しました。

「いすみであれこれ、結ばれる」コンセプトに、お年寄りや若い人や子どもたち、地元の人たちと移住してきた人たちなど、市民の交流を促すイベントとして、600人以上の方々にご来場いただき、好評をいただきました。

このイベントでは、いすみの農産物、地元食材を使ったスイーツやお惣菜などの販売。地元で活動す

る作家の作品展示販売、アロマやマッサージ・整体・ヨガなどの癒し体験、エコロジー入門映画の上映会と意見交換会、地元ちびっこの和太鼓演奏やボサノヴァのギター弾き語り、旧千町保育所の写真展などを実施。また、「房総のこだわりのつくり手市BOSQ star market リラックス」も同時開催しました。

スタッフブログでは、このイベントの準備から開催終了報告までを掲載しています。

※このイベントは、平成23年度いすみ市まちづくり市民提案事業「ちまち☆プロジェクト～空き保育所を活用した地域活性化事業～」として実施したものです。

インドア・イベント

「ちまちマ」以外にも、いろいろなイベントを、当NPOでは主催しています。そのイベントの案内、申込み受付、実施報告は、随時WEBサイト「isumi-style.com」でご紹介しています。今年度は、原発事故と放射能汚染の影響を受け、免疫力を高める食事についてのセミナーを、吉度日央里さん、中島デコさんを講師に招いて行いました。他にも身体にやさしい素材を使ったお菓子づくりや、昔ながらのおばあちゃんの味噌づくりなど健康をテーマに開催、満員御礼の好評をいただきました。webサイトでもその模様を掲載しました。



左上：吉度日央里さんのセミナー、右上：中島デコさんの料理教室、
左下：あむりたさんのお菓子づくり教室、右下：手作り味噌をつくろう！の会の味噌づくり

プチ癒しフェスタ

いすみに住む若いママたちによる、ママたちのための「癒し」のイベントを、当NPO事務所に随時、開催しています。各種セラピーやマッサージ、健康に配慮した食べ物の販売など、ママたちのココロとカラダをケアするイベントです。



左：カラーセラピー、右：フェスタの模様

イベント情報（ツアー）



女性限定いなか暮らし体感ツアー

自然と地域の中にとけ込み、自分らしいライフスタイルを送っている移住者が増えているいすみ市。「これからの自分を考える」きっかけを提供する女性限定ツアーを実施し、参加された女性がまたひとり、移住してこられました。



エコな暮らし方ツアー

東日本大震災と原発事故をきっかけに、田舎暮らしを考える方が増えています。いすみでエコな暮らしを実践しているお宅や施設を訪問するツアーを実施。人気のため追加ツアーも行いました。参加者が2名、移住してこられました。

アウトドア・イベント

前年度に引き続き「農的暮らし」をテーマに、アウトドアのイベントも行いました。里山や谷津を再生させる活動を行っている「NPO法人そとぼうわーど」の「ひまわりの種まき」体験。自然農・自然栽培を実践している「風の谷ファーム」の田植え体験と稲刈り体験。「手打蕎麦むらが」の「そばづくり」と「ソラマメづくり」体験への参加など。これらの「農的」イベントは、いつも満員になる人気ですが、WEBサイトのコンテンツとしても人気があるようです。

また、イン/アウトドアとは別に起業セミナーと称して、いすみ鉄道社長の鳥塚亮氏を囲む会なども開催・紹介しています。



左上：「自然農の風の谷ファームで田植え体験」、右上：「房総いすみ de そばづくり体験」、下：「風の谷ファームで稲刈り体験」

ワンデイカフェ

「ちまちマ」のプレイベントとして、2月19日に千町保育所跡地で、ホーローのアウトレット品直売会、種の交換会、房総子どもかるた大会を開催しました。共催の夷隅きゅらぶき普及会のお母さん達は、和カフェ「自然の恵館」というカフェをオープン。



左：「自然の恵館」のデザートプレート、右：房総子供かるた大会の模様

古民家ライフスタイル見学ツアー

古民家人気は相変わらず根強いものがあります。古き良き里山風景が残り、古民家も数多く点在するいすみ市で、古民家を拠点としながら活動している方を訪問し、お話を伺うツアーを実施。人気のため追加ツアーも実施しました。

リアル謎解き合コン

いすみ鉄道を舞台に、1枚の写真とヒントを手がかりに男女のグループに分かれて撮影スポットを見つけ出すという謎解きをしながら、自然豊かないすみ市を巡り、素敵な出会いをしてもらいたいと合コンイベントを行いました。

岬郵便局と共同で地元情報発信開始

いすみ市内の郵便局では、地元の人たちが作成したチラシなどを置くことで、地域の方々の交流を深め、地域を活性化させる取り組みを行っています。そのチラシの収集・選別・陳列業務について、当



NPOが協力しています。当NPOの情報収集力・発信力を評価していただくのですが、まず手始めに、岬郵便局での情報発信を始めました。陳列方法についていすみの竹を使いこの地域の雰囲気を出せないかなど、いろいろと試行錯誤しています。陳列したチラシがどんどんなくなっていくのを見て、郵便局の方々も驚いておられました。今後、様子を見ながら、他の郵便局でも展開する予定です。この模様は、スタッフブログを中心ご紹介していきます。



DVD「千年先も古里」発売と映像作品受賞のお知らせ



当NPO副理事長で映像作家でもある高木繁昌が手がけたDVD「千年先も古里～季節はめぐる～」が、いすみ市から1,000円(税込み)で発売されました。いすみの自然と日常を丁寧に撮影・編集し、その魅力を伝える作品です。また、短編「千年先も古里～夢は今もめぐりて～」が、平成23年度千葉県広報コンクール「映像の部」で、『佳作/千葉県広報連絡協議会会長

賞』を受賞。さらに、総務省主催「わがまちCMコンテスト2011」にて、CM「犬の散歩先で撮りました」が最優秀賞を受賞しました。

千葉テレビほか取材対応



WEBサイトをはじめ情報発信を通じて、当NPOの活動が注目を集めています。昨年12月には、千葉テレビ「NEWSチバ930」にて、10分ほどの特集で紹介されました。また、10月にはTBSラジオ「千葉ドリームもぎたてラジオ」に森田千葉県知事と出演、「千葉県の移住・定住の取り組みについて」紹介されました。この他、新聞や雑誌など多くのメディアで紹介されるようになってきました。



isumi-style.comとは

NPO法人いすみライフスタイル研究所が2010年8月より運営するWEBサイトです。

「いすみ暮らし」を楽しくする情報を掲載しています。

公開後、twitterやスタッフブログ、facebookなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）機能を追加し、情報発信・拡散力を強化してきました。現在では、月1万5千人以上のアクセスがあります。また、月2回いすみのイベント情報を中心にご紹介するメールマガジン

「isumi-style通信」は200人を超える登録があり、地域メディアとして評価をいただくようになってきました。

- ・「自分生活@いすみ」、「癒し・パワスポめぐり」、「スタッフオススメ情報」は、当NPOスタッフが実際に取材をして記事を書き、生の「いすみ」ご紹介。
- ・「いすみ暮らしお役立ち情報」では、行政関係の情報をまとめました。
- ・メールマガジンや、当NPO主催のイベント、NPOへの参加申込も、このサイトで承ります。



編集・発行 NPO法人いすみライフスタイル研究所

〒299-4692 千葉県いすみ市 岬町長者549 (いすみ市役所岬庁舎内)
J R外房線長者町駅下車徒歩10分
平日10時～15時半まで
Tel 0470-62-6730 Fax 0470-62-6731

Website <http://www.isumi-style.com>

E-mail isumi-style@bz03.plala.or.jp

2012年3月 第2号 不定期発行 発行責任者 君塚正芳

メールマガジン「isumi-style通信」は、携帯からも購読できます。
QRコードからアクセスして、お申し込みください。



【会員募集中】

当NPOでは、持続可能な地域づくりに向けて、私達の活動を応援してくれる会員（正会員・賛助会員・ボランティア会員）を募集しています。
詳しくはサイトをご覧ください。NPO事務所にお問い合わせください。